

<推奨仕様>

推奨仕様はバッテリーの劣化を除けば高専 1～5 年で使用できる性能となっています。BYOD(Bring Your Own Device = 私的デバイス活用)を進めている他高専においても類似した仕様が提示されています。

※高等専門学校における授業および実験実習カリキュラムが高等学校と大きく異なることから、大阪府教育庁より大阪府立高等学校生に貸与されている情報端末(Chromebook)と比べ、必要となる性能が大幅に高くなっています。

①Windows10 もしくは Windows11[※]が稼働(Chrome OS, macOS は不可)

※2025 年 10 月以降は Windows11 のみ

②物理キーボードが使用可能

③MS-Office およびセキュリティーソフトについては、在学中は無償提供される(学校指定のものを使用してもらう)ため、購入は不要。

CPU ^{※1}	Intel core i5 以上
メモリー	8 GB 以上
SSD ^{※2}	256 GB 以上
ディスプレイ ^{※3}	サイズ:13 インチ以上 解像度:1920×1080 以上
外部ディスプレイ出力	D-Sub 15pin もしくは HDMI, DP, USB-C から アダプターを用いて外部出力可能
USB ^{※4}	USB3.1 Type-A が 2 ポート以上
Wi-Fi	Wi-Fi 5(IEEE 802.11ac)以上
バッテリー ^{※5}	8 時間以上
重量 ^{※6}	2.0 kg 以下
WEB カメラ等	100 万画素以上, マイク・スピーカー内蔵
その他	指紋認証センサーの装備が望ましい

※1 AMD 製の場合は Ryzen3 以上. 既にお手持ちの機種を利用する場合, 将来 Windows11 が稼働しない場合があるので注意が必要.

※2 eMMC は性能面で劣るため不可. 既にお手持ちの機種を利用する場合, 容量は 128 GB でも使用可.

※3 14～15 インチの画面サイズのほうが見やすい(ただし本体重量が増える可能性が高い). 既にお手持ちの機種を利用する場合, 使用者の不都合がなければ 13 インチ以下でも使用可.

※4 USB ハブを使用する場合は, 1 ポートでも可.

※5 同一日において複数の授業や実験実習で使用する可能性があるため 90 分×4 コマ + α のバッテリー駆動時間が必要. (充電しながらの使用は原則としてできないため)

※6 日常的に家庭⇄学校間を持ち運ぶ必要があるため 1.5 kg 以下が望ましい.